

## 三島の魅力を発信する広報戦略

アナ： 「市長が語る 2015 三島」第 22 回の今日は、「三島の魅力を発信する広報戦略」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： 三島の魅力の発信ということですが、三島市ではどのような取り組みを行っているのでしょうか。

市長： 三島には湧水や箱根西麓野菜、三嶋大社など豊かな自然や歴史・文化などの魅力のほかに、ガーデンシティみしまやスマートウエルネスみしまなどの取り組みを通して美しいまち、元気で人が輝くまちなどの多くの魅力があります。三島市では、これらの魅力を市職員一丸となって発信しています。

また、昨年からは、これらの三島の魅力を市内はもちろん、市外の多くの人達に知っていただく取り組みとして「みしまファンネット推進事業」を実施しています。この事業では、「三島を好きになってもらう、三島のファンをたくさん作る」ことを目的としています。昨年は、この事業で動画、カード、情報誌の 3 種類の内容を提供しました。

まず、動画については、空撮動画を 2 本作成しました。1 本は、源兵衛川の流れを温水池から楽寿園の源流までさかのぼりながら空撮で紹介するもので、もう 1 本は、富士山の眺望地点を空から案内したものです。どちらも普段見ることのない視点で撮影した映像ですので、ぜひご覧いただきたいと思ひます。

次にポストカードの三島の魅力コレクションカードです。これは、富士山や楽寿園の魅力的な写真を絵はがきにしたカードで、全 10 種類あります。市民課や広報広聴課で無料配布をしています。

最後に情報誌ですが、こちらの転入者向けの情報誌「三島おもてなしブック」です。（※手持ち資料）これは、三島市への転入者が、すぐに三島の生活に慣れたいいただくための生活便利情報誌で、三島の魅力情報と生活便利情報の 2 部構成になっています。

アナ： （ブックを見ながら）楽しそうに子育てしている親子や美しい街並みの写真がたくさんあって写真集のような冊子ですね。

市長： この情報誌は、文字を少なくして、三島の魅力を目で見えて楽しんでいただける内容になっています。また、二次元コードをスマートフォンなどで読み込んでインターネットにアクセスしていただくと、より詳しい情報を見ることができます。

アナ： スマホで情報が見られるのは便利ですね。三島市は I T を活用した情報発信に力を入れていると聞きますが、I T による魅力の発信をご紹ひいただけませんか。

市長： ホームページをはじめ、市民の皆さんが簡単に情報発信出来るポータルサイト

や地域 SNS を活用し、市民と協働で情報発信しています。このサイトでは、ボランティアなど市民の皆さんが活動している様々な情報を閲覧できるので、新たな趣味や活動を発見することができます。このほか、フェイスブックやツイッターなど無料のソーシャルメディアを使って市の出来事をいち早くお届けしています。ぜひ、フェイスブックに「いいね！」をして三島の魅力を多くのお友達に広めてくださればと思います。

アナ： 三島の魅力が様々な方法で発信されているんですね。その効果でしょうか、最近、三島のことをテレビや雑誌などで見る機会が増えた気がします。

市長： そうですね。去年は、三島が舞台となったテレビドラマが放送されました。また、旅番組やグルメ番組など多くの取材やロケが街の中で行われ、三島が全国に広く伝えられるようになりました。これらは、街の魅力にたくさんの人が共感してくださる成果だと思います。特に、市民の皆さんや企業などたくさんの人による清掃や花壇づくりなど街を美しくする活動が盛んであることと、健康や幸せづくりに関心をもつ人が増え人が元気であることがまちづくりから感じられ、評価されているためだと思います。

アナ： まさに、市民と行政と企業が手を取り合って三島の魅力を発信しているということですね。

市長： また、来年は市制75周年を迎えるにあたり、市民が参画した映画づくり「みしまびとプロジェクト」も行われています。今月からクランクインし、まさに今、街中では撮影が行われています。

アナ： 映画の完成が楽しみですね。この他にも、今年は何か新しい取り組みがありますか。

市長： これまで市民の皆さんのインターネットの活用と災害時の情報収集の場として、公民館などの公共施設に公衆無線LANを整備してきました。今年は、さらに、急増する外国人観光客へのインターネット環境を充実させるため、中心市街地にWi-Fiの整備を行っています。6月からは、市役所本庁舎ロビーと中央町の街中ほっとサロンでサービスを開始しました。今年秋頃までに駅周辺などに順次整備を行っていきます。

アナ： インターネットがまた一段と身近なものになりますね。

市長： そのとおりです。これからも広報みしまをはじめ、インターネットや新聞、ラジオなど様々な広報チャンネルから三島の魅力をたくさん発信していきます。そして、故郷として三島に愛着を持っていただくことで、より多くの市民の皆さんに地域活動やまちづくりに参画していただき、三島で生まれて良かった、育って良かった、暮らして良かったと誇れるまちを市民の皆さんと協働で目指していきます。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。